Wall-Mount Bracket for QUALIA 005

SU-XWQ005

Owner's Guide

QUALIA Accessory

お客様・販売店様・特約店様用

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

⚠警告　安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたが示されています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ
ディスプレイの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧の上、設置を行ってください。取り付け不備や、取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

この壁掛けユニットは下記指定機器専用です。指定機器以外にはお使いにならないでください。

指定機器（2004年10月現在）：液晶デジタルテレビ
（KDX-40Q005、KDX-46Q005）

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

警告表示の意味

取扱説明書では、下記のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意を促す記号			行為を禁止する記号
火災	感電	注意	禁止

お客様へ

⚠警告　火災　感電

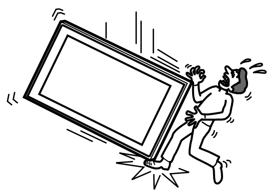
下記の注意事項を守らないと**火災・感電・転倒・落下**などにより**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付け工事は専門業者に依頼する また取り付けのときは幼児を遠ざける

禁止

正しく取り付けないと、以下のようなことがおこります。取り付けは専門業者にご依頼ください。

- ディスプレイが落ちると、打撲や骨折など大けがの原因となります。
- 強度の弱い壁や、平面ではなかったり垂直ではない壁に取り付けた場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。壁は、少なくともディスプレイ重量の4倍に耐えられる強度が必要です。（ディスプレイの重量は10ページの寸法表をご覧ください。）
- 壁への取り付けが不適切な場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。



ディスプレイの移動や取りはずしは、専門の業者に依頼する

専門業者以外の人が移動や取りはずしを行うと、ディスプレイが落下したりして、けがや破損の原因となることがあります。また、移動や取りはずしは必ず、2人以上で行ってください。

注意

ディスプレイを取り付けたあとはネジなどをはずさない

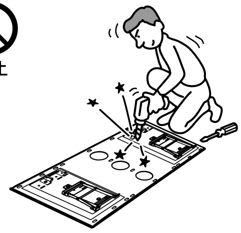
ディスプレイが落ちて、けがや破損の原因となります。

禁止

取り付け部品の分解、改造、変更は行わない

壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となることがあります。

禁止



指定機器以外のものを掛けない

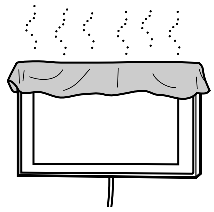
この壁掛けユニットは指定機器専用です。指定機器以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

禁止

ディスプレイの通風孔をふさがない

ディスプレイの上に布などをかけて通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

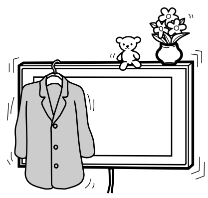
禁止



ディスプレイ以外の荷重を掛けない

落下によるけがや破損の原因となることがあります。

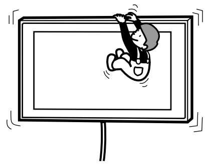
禁止



ディスプレイに寄りかかったり、ぶら下がったりしない

ディスプレイがはずれ、下敷きになり大けがの原因となることがあります。

禁止



ディスプレイを雨や湿気にさらさない

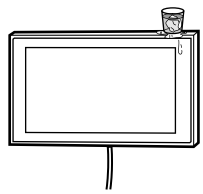
水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。

禁止

ディスプレイに水などの液体をかけない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。

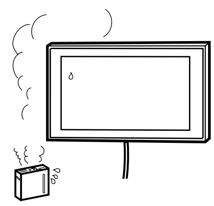
禁止



湿気やほこり、湯気の多い場所、機械的振動の多い場所に置かない

火災や感電の原因となることがあります。

禁止



火のついたロウソクや燃えやすい物を近くに置かない

火災を防止するために、ディスプレイから離れた所に置いてください。

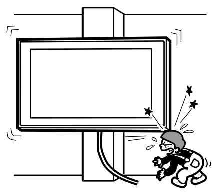
禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ディスプレイがはみ出すような取り付けはしない

壁掛けユニットを、柱などのディスプレイがはみ出してしまうような場所には取り付けないでください。身体や物などがぶつかってけがや破損の原因となります。



掃除やお手入れのときは、力をかけない

掃除やお手入れのときに、ディスプレイの上面に手を置いたり、力をかけたりしないでください。ディスプレイの落下によるけがや破損の原因となります。

エアコンの上や下にはディスプレイを取り付けない

送風などで直接、風が当たり続けたり、水もれによってぬれたりすると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 壁掛けユニットにディスプレイを長期間取り付けてご使用されたときは、壁の材質によっては、ディスプレイの放熱により、背面や上面にあたる壁面が変色したり、壁紙がはがれたりすることがあります。
- 壁掛けユニットをいったん取り付けると、はずした場合に、壁にネジ穴が残ります。
- 壁の中に300Ωフィーダー線をすでに使っている場合は、壁の中の300Ωフィーダー線を75Ω同軸線に変更することをおすすめします。
  やむを得ず300Ωフィーダー線を使用する場合は、設置工事を始める前に、ディスプレイと壁の中にあるフィーダー線との距離が充分に確保できているかを確認してください。
  また、雑音電波などの影響がでない場所などを事前に設置業者の方とご確認のうえ、工事を始めてください。

これ以降の取り付け•設置手順は販売店様•特約店様用です。

販売店様•特約店様用

⚠警告　お客様へ

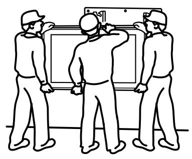
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実に取り付けを行ってください。

販売店様・特約店様へ

以下の説明は、サービス専用です。安全上のご注意をよくお読みの上、設置および保守・点検などを安全に行ってください。

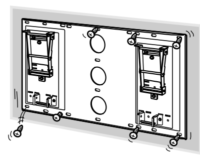
取り付けは2人以上で行う

ディスプレイを壁掛けユニットに取り付けるときは必ず、2人以上で行ってください。必要に応じて、補助の人をつけてください。1人で行うと腰を痛めたり、けがの原因となることがあります。



取り付け、組み立て手順に従って、正しくしっかりと取り付ける

ネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、壁掛けユニットが落下して、けがや破損の原因となります。壁掛けユニットは壁の材質に合ったネジ(M8相当6本以上)で、しっかりと固定してください。アーム固定ネジやディスプレイ固定ネジは確実に締め付けてください。



付属品のネジおよび取り付け金具は、取扱説明書の使用方法を守ってご使用ください。また、取扱説明書にない代替品を使用すると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

ネジは指定された位置にしっかりと締め付ける

ディスプレイが落下して、けがの原因となることがあります。

取り付け作業中にディスプレイに衝撃を与えない

ディスプレイが落下したり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

垂直で平らな壁面にディスプレイを取り付ける

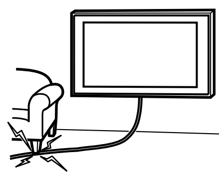
垂直ではなかったり、平らではない壁面に取り付けると、ディスプレイが落下して、けがの原因となります。

取り付け作業が適切に完了したら、ケーブル類を固定する

ケーブル類を足に引っかけたりすると、けがをしたり、ディスプレイを破損したりすることがあります。

電源コードおよびディスプレイケーブルをはさまないようにする

電源コードおよびディスプレイケーブルを壁面にはさんだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。



取り付けるときには、手や指を傷つけないように注意する

壁掛けユニットやディスプレイを取り付けるときに、手や指を傷つけないようにご注意ください。

壁掛けユニットを壁面に固定するネジは付属しません

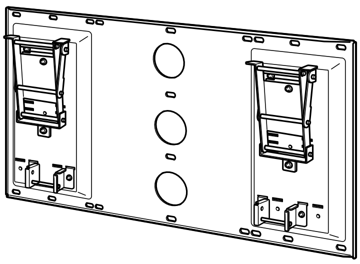
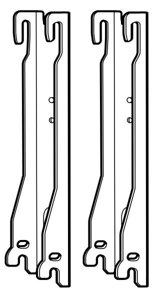
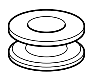
壁の材質や構造に適したネジをご使用ください。

手順1：取り付けに必要な部品を確認する

1 取り付ける壁の材質に合ったM8相当のネジ6本以上（付属品ではありません）とドライバーを用意する。

2 梱包を開いて、部品を確認する。

付属品

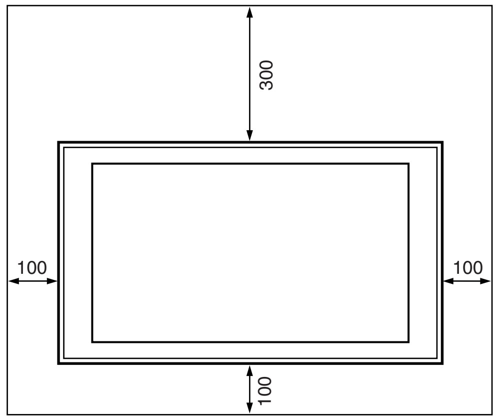
名　称	数 量
プレートユニット 	1
マウンティングフックユニット 	2
フック 	4
ネジ M5×L16 フック取り付け用（4） マウンティングフックユニット固定用（2） 	6
マウンティングフックユニット抜け止め用ネジ M6×L20 	2

手順2：取り付け位置を決める

1 ディスプレイに合った取り付け位置を、垂直で平らな壁面に決める。

ディスプレイ寸法は10ページに記載されています。
また、ディスプレイの周囲には、下図に示す寸法のあきが必要です。

単位：mm



⚠警告

取り付ける壁にはディスプレイ重量の4倍に耐えられる強度を要します（☞10ページ）。取り付け位置の壁面強度をご確認ください。強度が不足する場合は、充分な補強を行ってください。

ご注意

壁の中にケーブル類を配線する場合は、あらかじめ、壁に穴を開けて、配線できるかをお確かめください。穴の位置は11ページの壁面加工用寸法図に示されています。

2 11ページの壁面加工用寸法図を参照して、ネジ穴の位置と壁の中にケーブル類を配線する場合にあける穴の位置を確認し、壁面加工を行ってください。

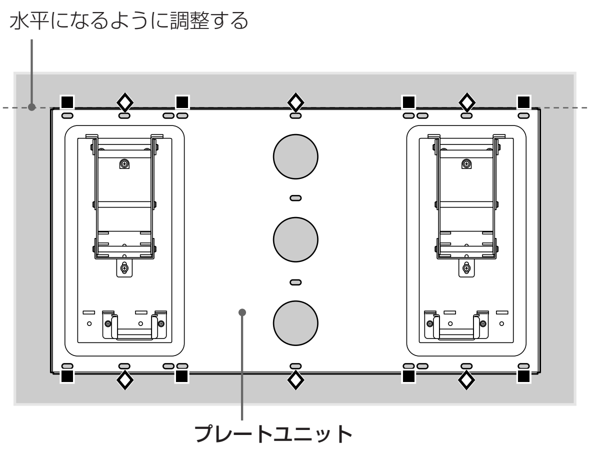
手順3：プレートユニットを壁に取り付ける

1 **プレートユニットをM8相当のネジ6本以上（付属品ではありません）で固定する。**

下図で示す同じ印のネジ穴を少なくとも6か所選び、ゆるみがないようにしっかりとネジ留めしてください。

⚠警告

- 壁掛けユニットを壁面に固定するネジは付属しません。必ず、壁の材質や構造に適したネジをご用意ください。
- 強度不足のときはネジを追加してください。
- 取り付け後、プレートユニットが確実に壁に固定されているかを確認してください。



2 **アームの角度を調整する。**

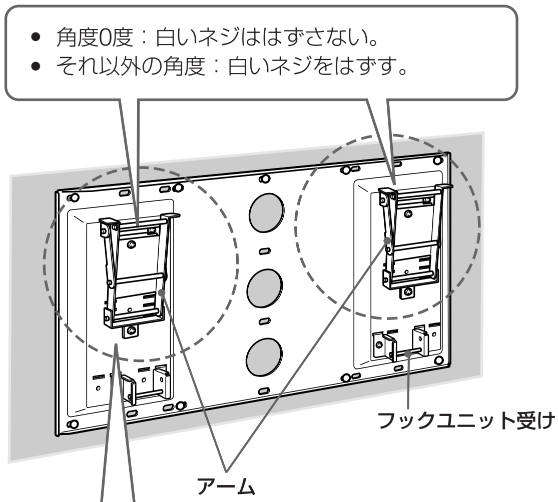
ディスプレイを垂直に取り付けて使用する場合（0度）は、角度調整（以下❶❷）をする必要はありません。アームがしっかりとネジ留めされているかを確認してください。

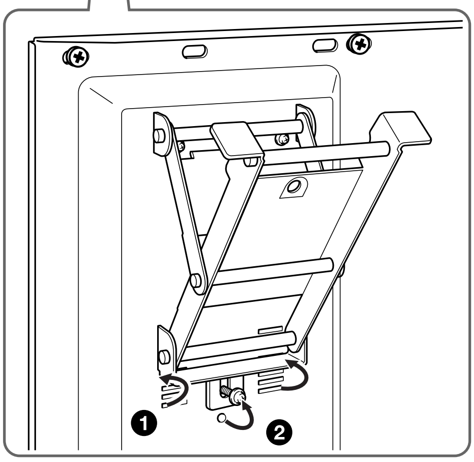
❶ 左右アームのそれぞれまん中にある上下2本のネジをはずして、変えたい角度のきりかきにアームを付け替える（5、10、15、20度）。

❷ アームの下側を❶ではずしたネジでしっかりと固定する。

ご注意

- 左右のアームは必ず同じ角度に調整してください。
- アーム付け替えの際は、指をはさまないようにご注意ください。
- 電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ2N・mに設定してください。
- フックユニット受けがしっかりとネジ留めされているかを確認してください。





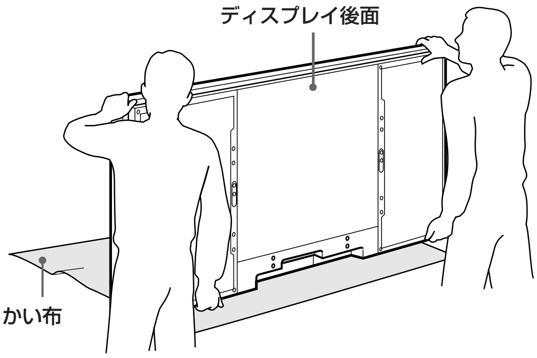
手順4：ディスプレイの取り付け準備をする

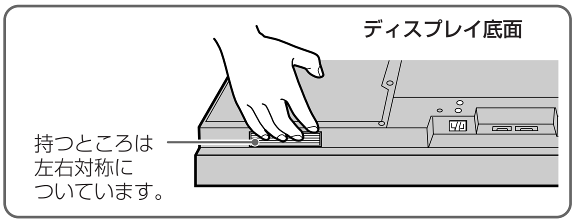
マウンティングフックユニットにディスプレイを掛けるためのフックを取り付ける。

❶ やわらかい布を床に敷き、画面を下にしてディスプレイを置く。

ご注意

ディスプレイは必ず2人以上で持って移動させてください。

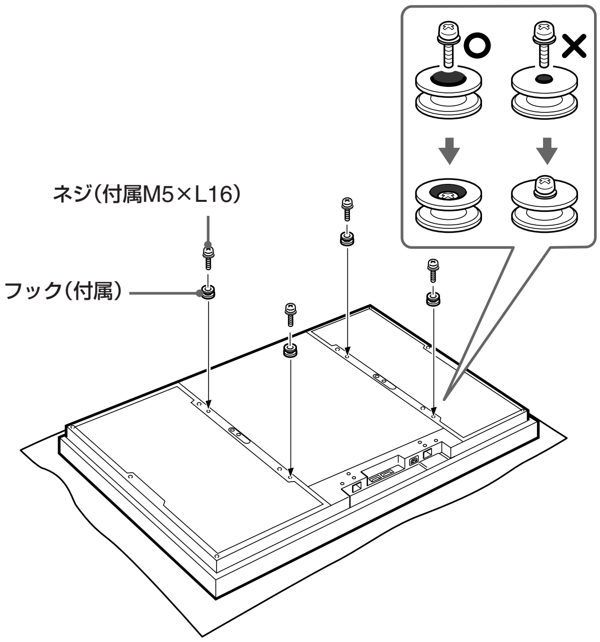




ちょっと一言

ディスプレイには、底面の両端に持つところがあります。一方の手で、この部分に指をかけて下から支え持ち、もう一方の手でディスプレイ上部をしっかり持って、取り付け作業を行ってください。

❷ フック（付属）4つをフック取り付け用ネジ（付属M5×L16）4本で取り付ける。



ご注意

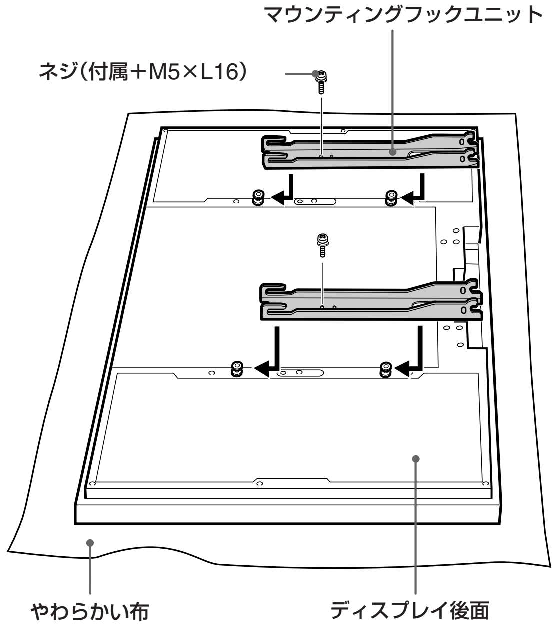
電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ2N·mに設定してください。

手順5：ディスプレイを取り付ける

⚠警告

すべての作業が終わるまで、電源コードをコンセントにつながないでください。機器などに電源コードをはさみこむと、ショートして感電する恐れがあります。
また、電源コードやディスプレイを足に引っかけると、転んでけがの原因となることがあります。

1 ディスプレイ後面のフックにマウンティングフックユニットを引っ掛けてスライドさせ、マウンティングフックユニット固定用ネジ（付属M5×L16）でしっかりと留める。



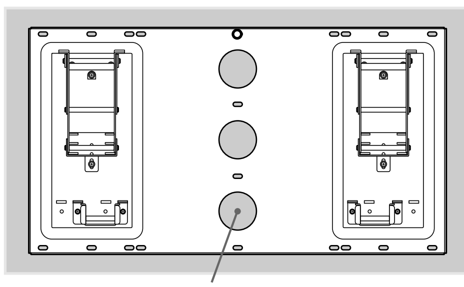
2 ディスプレイに付属の電源コードおよびディスプレイケーブルをつなぐ。

ディスプレイの後面に電源コードおよびディスプレイケーブルをつないでください。接続のしかたについては、液晶デジタルテレビ（KDX-40Q005/KDX-46Q005）の取扱説明書をご覧ください。

壁の中にケーブル類を配線するときは、用意した穴（☞11ページ）にケーブル類を通してください。

ご注意

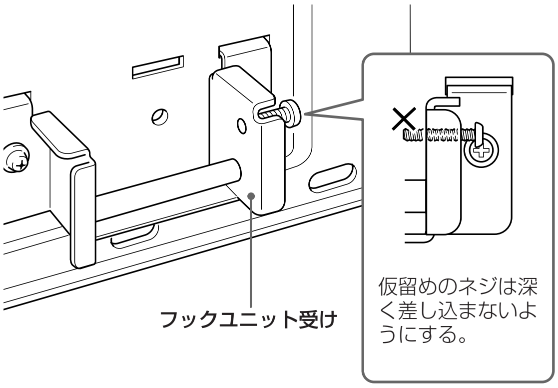
- ディスプレイをプレートユニットにいったん取り付けると、ケーブル類をつなげなくなります。
- 壁の中の配線、電気工事は専門業者にご依頼ください。



ここからケーブル類を通す。

3 ディスプレイをプレートユニットに取り付ける。

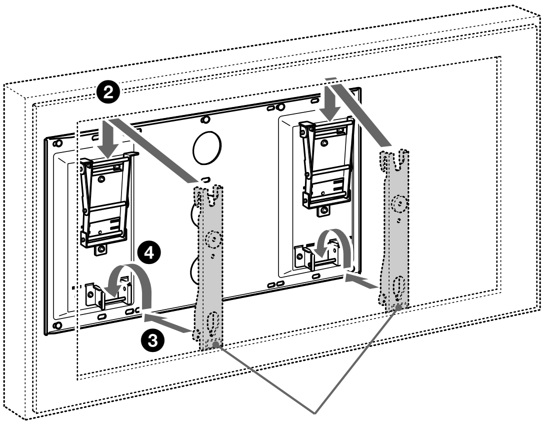
❶ 左右のフックユニット受けに、マウンティングフックユニット抜け止め用のネジ（付属M6×L20）をそれぞれ外側から差し込み、仮留めする。



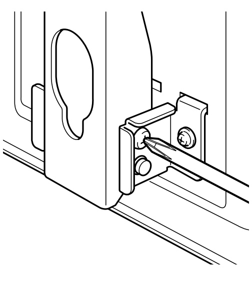
ご注意

マウンティングフックユニット抜け止め用のネジを仮留めするとき、ネジがフックユニット受けの内側に飛び出していると、つづく手順❹でマウンティングフックユニット下側のフックを掛けることができません。

❷ マウンティングフックユニット上側のフックをアームの横軸に掛ける。
❸ マウンティングフックユニット下側のフックをフックユニット受けの横軸にあてる。
❹ ディスプレイをプレートユニット側に押し当てながら、下から少しずつ持ち上げて、マウンティングフックユニット下側のフックをフックユニット受けの横軸に掛ける。



❺ マウンティングフックユニットのフック8か所が確実に掛かっているかを確認する。
❻ ❶で仮留めした抜け止め用のネジ左右各1本をしっかりと締め付ける。



取り付け完了を確認する

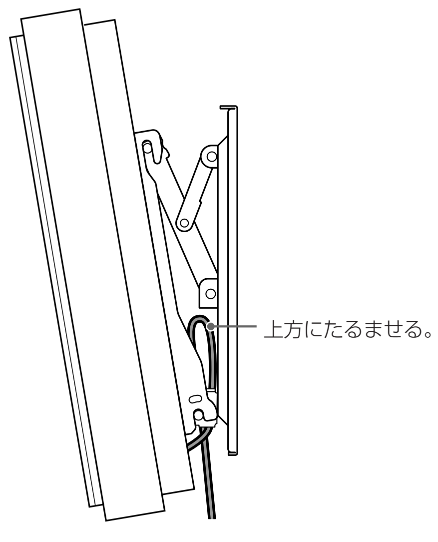
以下の最終確認を行ってください。
– マウンティングフックユニットのフック8か所は横軸に確実に掛かっていますか。
– ケーブル類がねじれたりはさまったりしていませんか。
– フックユニット受けの抜け止め用ネジ2か所は確実に締められていますか。

⚠警告

不完全な取り付けは、製品の落下によるけがや破損の原因となります。また、電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を確実に行ってください。

ケーブル配線用穴を使わずに、別売りアクセサリーVMC-X10を接続する場合のご注意

別売りディスプレイケーブルVMC-X10を接続する場合、ケーブルを上方に出してたるみをもたせてから配線してください。ケーブルを上方に出さないと、ディスプレイの取り付け角度によっては、コネクターに負荷がかかり、差し込み部分にゆるみが出て、画像が映らない、電源が入らないなどの不具合が起こることがあります。



ディスプレイをはずすには

販売店様•特約店様用

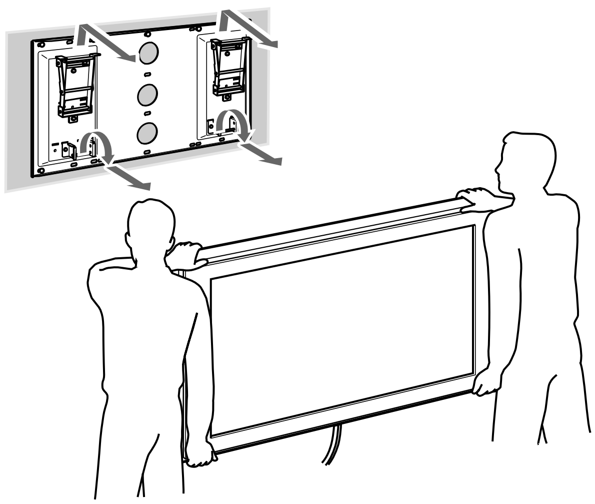
1 コンセントから電源コードを抜く。

2 左右のマウンティングフックユニット抜け止め用ネジをはずす。

3 ディスプレイを2人以上で持ち、上に持ち上げてはずす。

⚠警告

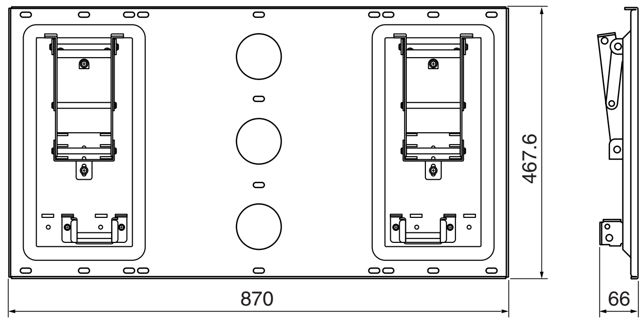
- ディスプレイは、必ず2人以上で持って移動させてください。
- ディスプレイをはずすときは、ケーブル類を引っかけないようにご注意ください。
- ディスプレイをはずすときは、手や指を傷つけないようにご注意ください。



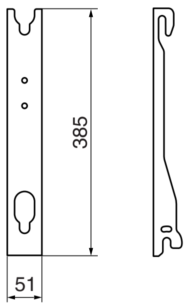
主な仕様

単位：mm
質量：11.5kg

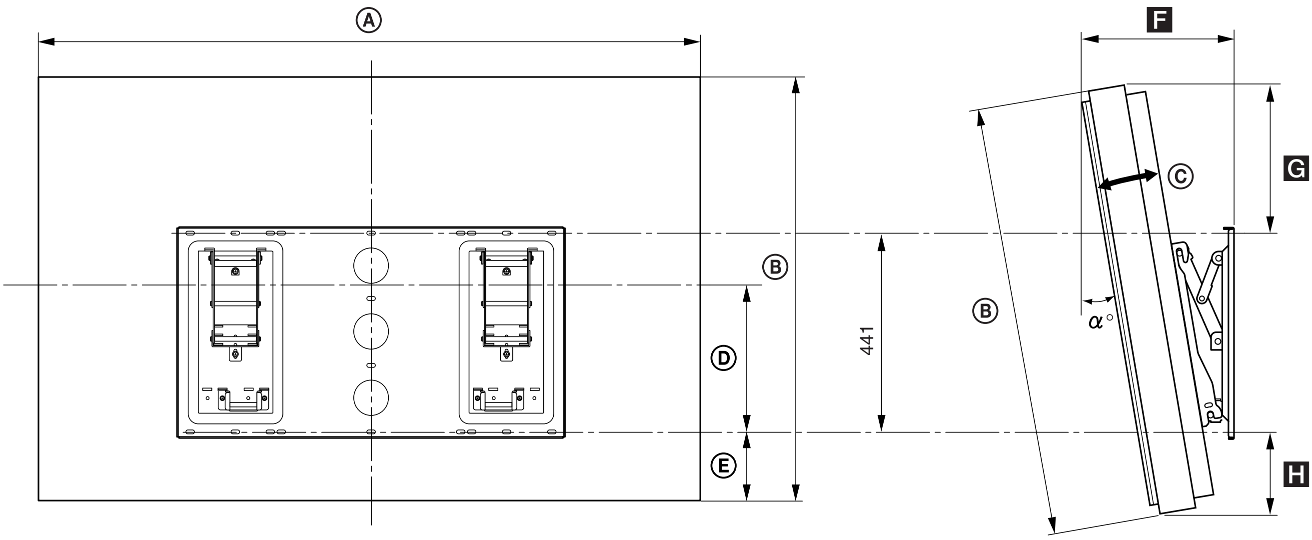
プレートユニット



マウンティングフックユニット



ディスプレイ寸法および取り付け寸法表

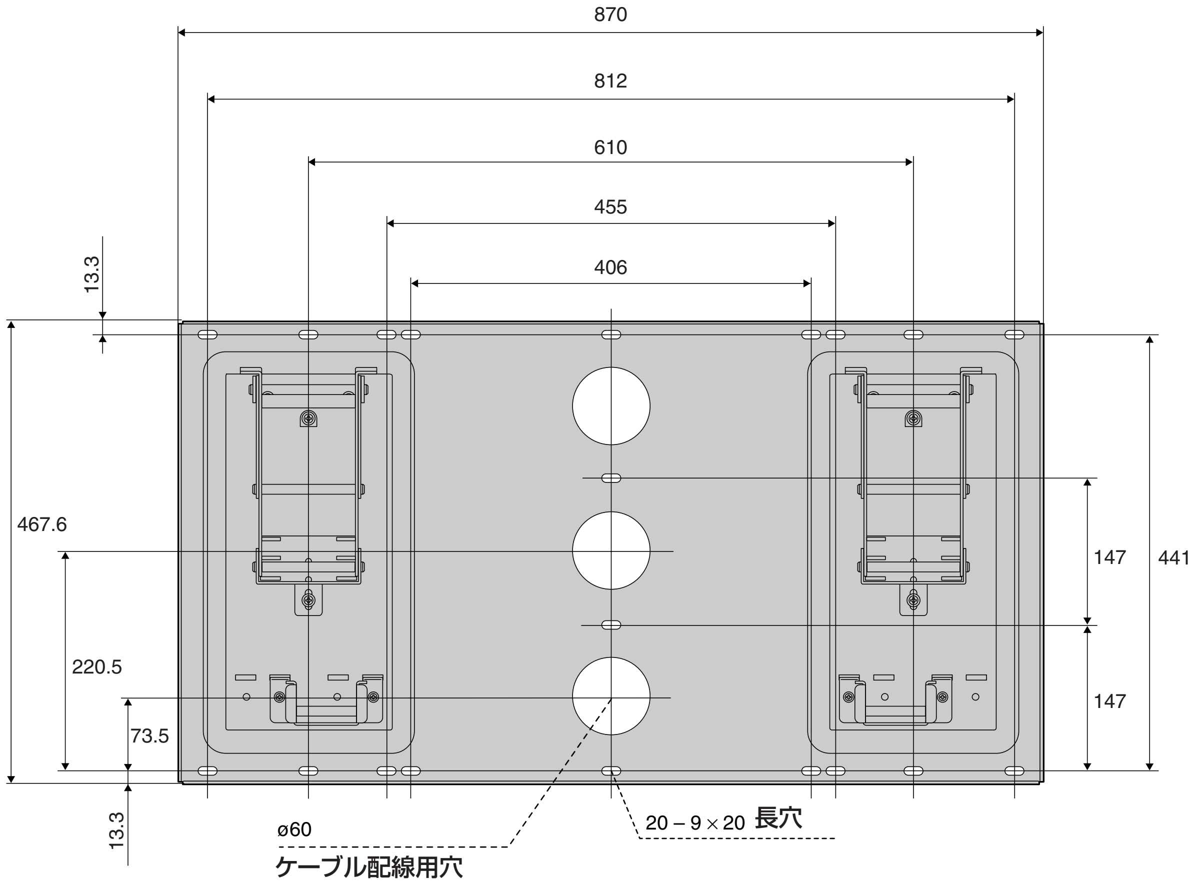


テレビ型名	ディスプレイ寸法				単位：mm	取り付け角度による長さ			単位：mm	重量
	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	取り付け角度（α°）	F	G	H	（×4）*
KDX-40Q005	1107	643	129	237	87	0°	203	114	87	48（192）Kg
						5°	245	106	98	
						10°	284	95	109	
						15°	322	80	118	
						20°	358	62	125	
KDX-46Q005	1239	717	130	281	80	0°	204	195	80	59（236）Kg
						5°	252	188	92	
						10°	299	175	102	
						15°	344	159	111	
						20°	392	137	121	

* 取り付ける壁にはディスプレイ重量の4倍に耐えられる強度を要します。

壁面加工用寸法図

単位：mm



SONY

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ········ 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX ···················· 0466-31-2595
受付時間 ：月〜金 9:00〜20:00 土・日・祝日 9:00〜17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

この説明書は100%古紙再生紙を使用しています。

2541811020

2-541-811-**02** (1)